



令和5年10月11日 校長 山口仁志

下島小だより 10月号② (第15号)



スーパー「アプロ」で多くのことを学びました

9月29日(金)に3年生が社会見学でスーパー「アプロ」に行ってきました。スーパーでは店長さんをはじめ、たくさんの従業員の方が優しく説明をしてくださいました。子どもたちは商品の陳列方法やお客様へのなどを聞き、メモや写真をたくさんとっていました。またきゅうりやミニトマトの袋詰め体験をしたり、冷凍庫の中に入りその温度を体感したりしました。中でもレジ打ち体験やとても大きな肉の塊がスライサーで細かく切られる様子には大興奮！興味を持ちながら学習内容を深められました。



自転車を安全に乗ろう(4年交通安全教室)

10月2日に守口警察の方をお招きして、4年生が自転車の乗り方を中心とした交通安全教室に参加しました。安全をよく確認しないと自動車と同じように人などに重大なケガを負わせてしまうことや、横断歩道での大型車との接触事故、自転車を安全に乗るための確認事項「腹ぶったべさ(ハンドル・ライト・ブレーキ・タイヤ・ベル・サドル)」など実際の自転車を用いて分かりやすく教えてくださいました。



おしらせ

- 今年(令和5年)は運動会の観覧人数の制限はありません。保護者証を忘れずに身に付けてください。ご親戚などの皆様には、PTAより「観覧者証」を事前配布いたします。必要な方は、本日PTAより配布しましたお手紙に必要事項を記入してご提出ください。
- 自転車で来校の場合は、正門西側および堤防側の塀外沿いに詰めて駐輪してください。
- 今年もトラック外に優先スペースを設けます。優先スペースにはシートを敷けません。競技ごとに譲り合って、立ってご観覧ください。(優先スペース以外はシートOKです)

6年生 修学旅行(広島・蒲刈方面)

10月2日(月)3日(火)の2日間、6年生が広島に修学旅行に行きました。

すがすがしい朝の空気の中、運動場に子ども達が集合。どの子もワクワクした目をしています。見送りのみなさんにあいさつをし、バスで大阪駅へ。新幹線であっという間に広島に到着。路面電車に乗って本川小学校へ。ここは8月6日、1名の児童、1名の教員を残して400名余りの子どもと教員が一瞬で犠牲となりました。当時の校舎を一部保存し、被爆当時のままの姿を公開しています。平和記念公園に移動し、全校児童で織った千羽鶴を「原爆の子の像」にささげ、平和への誓いを立てました。ピースボランティアの方の説明を聞きながらの碑めぐり、そして資料館の見学。15歳で被爆した梶本さんのお話、理不尽に多くの人の命が失われたあの日のこと、子ども達だけでなく、私たち大人も胸が詰まるような想いで、多くのことを学び、考えた1日目でした。

その後、バスに乗って蒲刈島の「輝きの館」へ。到着したときは夕日が美しい時間。空と山と海のある美しい光景に、ようやく子どもたちの顔に安らぎが戻りました。おいしい晩御飯のあとは天文台で星空観察。美しい星空と、望遠鏡でのぞいた遠い星の姿、空を横切る流れ星に心奪われました。楽しい入浴、買い物ではどの子も家族へのお土産を買っていました。みんな疲れていたのか、消灯後はすぐに静かになり、眠りにつきました。

2日目は藻塩づくりでスタート。丁寧に教えていただき、うまみたっぷりの塩で味付けしたふかし芋は絶品でした。次はカッター体験。最初はバラバラだったみんなの気持ちが一つになって、最後はレースで歓声を上げました。昼食は名物鯛めし。みんなおかわりをたくさんしました。宿のみなさんに別れを告げ、後ろ髪引かれる思いで新幹線に乗って大阪へ。学校ではたくさんの方にお出迎えいただきました。

あたり前の日々があるのは、かけがえない平和があるから。広島でつくされた平和への想いを、下島小のみんなに伝えてもらいたいと思います。

